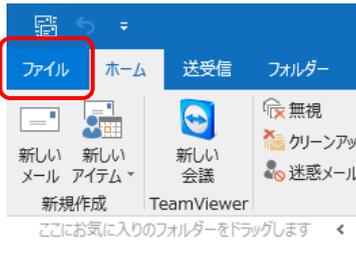


# Outlook 2016 設定変更方法

## 1. Outlook 2016 を起動します



## 2. 「ファイル」メニューをクリックします



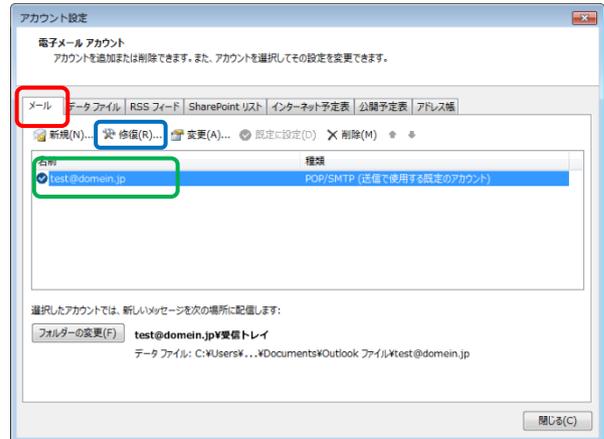
test@domain.jp

## 3. アカウント設定を開きます



「情報」タブをクリックし、「アカウント設定」→「アカウント設定」の順に選択します。

## 4. アカウントの変更を開きます



「メール」タブをクリックし、ご利用のアカウントを選択して「修復(R)」をクリックします。

## 5. 修復オプションを選択します



詳細オプションから「自分で自分のアカウントを手動で修復」にチェックを入れ「修復」をクリックします

## Outlook 2016 設定変更方法

### 6. 受信メール設定を確認します

POP アカウントの設定  
test@fsm.jp

受信メール ^

ユーザー名 test@domain.jp

パスワード [REDACTED]

パスワードを保存する

サーバー mail.domain.jp ポート 110

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール v

前に戻る 修復

#### ユーザー名

アカウント名にはいくつかのパターンがありますので、アカウントごとに設定が異なります。ご注意ください。

##### パターン 1

##### アカウント名@ドメイン名の場合

例) test@domain.jp

このパターンはそのまま利用可能です。

##### パターン 2

##### アカウント名%ドメイン名の場合

例) test%domain.jp

このパターンはそのまま利用可能です。

##### パターン 3

##### アカウント名の後に「@ドメイン名」や「%ドメイン名」が入っていない場合

例) test

このパターンの場合は、そのままご利用いただくことはできません。ユーザー名のあとに“@ドメイン名”を追加してください。

### ～ 注意 ～

ご利用いただいているメールアカウントには、メールアドレスとユーザー名が一致しないメールアカウントがありますのでご注意ください。

例)

アドレス：test@domain.jp

ユーザー名：user123

#### サーバー

「mail.ドメイン名」が入力されているかを確認してください。

例) mail.domain.jp

「アカウント名」と「送受信メールサーバー名」の確認ができれば「送信メール」をクリックします。

### 7. 送信メール設定を確認します

POP アカウントの設定  
test@fsm.jp

受信メール v

送信メール ^

サーバー mail.domain.jp ポート 587

暗号化方法 なし

サーバーのタイムアウト 1分

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メール サーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログイン

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

前に戻る 修復

## Outlook 2016 設定変更方法

### サーバーとポート

「サーバー」は受信メールと同じものを入力し  
「ポート」の番号に「587」が入力されているか  
を確認してください。

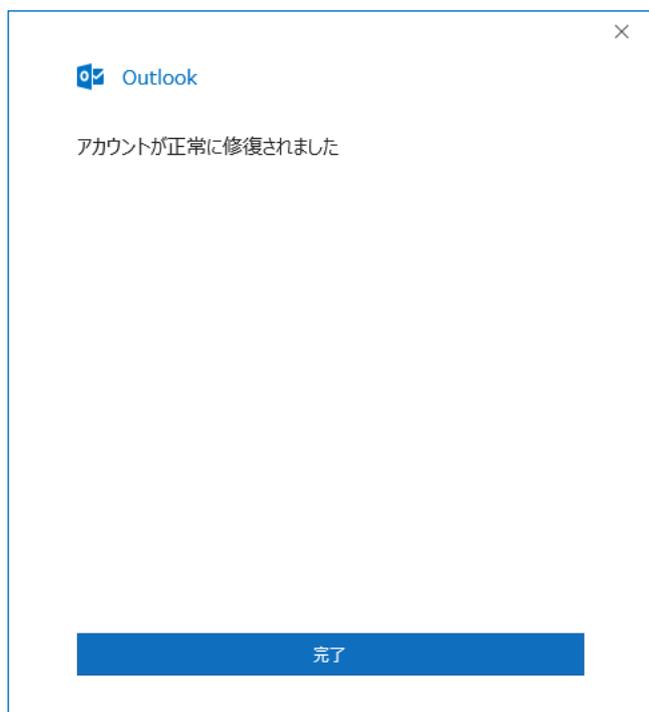
### 送信サーバー認証設定

[送信 (SMTP) サーバーには認証が必要]にチェ  
ックを入れ、[受信メールサーバーと同じ設定を  
使用する]を選択してください。

### 修復を保存

「修復」をクリックすると、設定変更の内容が  
保存され、自動的に送受信テストに移行しま  
す。

## 7. 送受信テスト



上記のように「アカウントが正常に修復されま  
した」を表示されれば作業は完了です。